

# オンラインレッスン

三菱鉛筆が新事業

## 書く・描くに特化して



三菱鉛筆株式会社(数原滋彦社長、東京都)は、新事業のオンラインレッスン配信サービス「Lakitaキック」を6月1日から運用を開始したが、販売数量は開始から約1カ月で、当初の目標を大幅に上回る175%を記録。大きな反響を呼んでいる。

同社は、従来の筆記具事業と並んで、今後の新たな柱となり得る事業の創出のため、①筆記具事業と親和性のある事業②デジタル技術を利用した事業③お客と直接つながりのある事業の3点をテーマに掲げて、新規事業の探索や検討を行っている。

「Lakita」は同社が培ってきた幅広い力強い筆、記具、講師であるクリエイティブの感性、デジタル技術の3要素を組み合わせたオンラインレッスン配信サービスで、時間・場所の制約を受けることなく、レッスンの受講を通じ、クリエイティブな体験を応援する。

レッスンコンテンツは、講師であるクリエイターと、動画の企画内容検討から協働し、各クリエイターの感性を生かした「書く・描く」に特化したものになっている。また、レッスンで使用する道具は、各クリエイターが最適なものを選定している。

レッスンの動画の提供はオンライン付オンラインレッスン

から約1カ月で、当初の目標を大幅に上回る175%を記録。大きな反響を呼んでいる。

同社は、従来の筆記具事業と並んで、今後の新たな柱となり得る事業の創出のため、①筆記具事業と親和性のある事業②デジタル技術を利用した事業③お客と直接つながりのある事業の3点をテーマに掲げて、新規事業の探索や検討を行っている。

「Lakita」は同社が培ってきた幅広い力強い筆、記具、講師であるクリエイティブの感性、デジタル技術の3要素を組み合わせたオンラインレッスン配信サービスで、時間・場所の制約を受けることなく、レッスンの受講を通じ、クリエイティブな体験を応援する。

レッスンコンテンツは、講師であるクリエイターと、動画の企画内容検討から協働し、各クリエイターの感性を生かした「書く・描く」に特化したものになっている。また、レッスンで使用する道具は、各クリエイターが最適なものを選定している。

レッスンの動画の提供はオンライン付オンラインレッスン



1位の「リーン」

コクヨ株式会社(黒田英邦社長、大阪市)は、同社の公式直販ECサイト「KOKUYO Workstyle Shop」の会員を対象に、個人向けワークデスクの売れ行きを調査し、2021年上半期デスクの人気売れ筋ランキングTOP3を発表した。

1位はリビングにも馴染む、こだわり機能搭載デスク

2位はパリエーション豊富な機能デスク「INVENT(インベント)」デスクシリーズ「INVENT、INVENTS、INVENTSH」

3位はパリエーション豊富な機能デスク「INVENT(インベント)」デスクシリーズ「INVENT、INVENTS、INVENTSH」

「LEAN(リーン)」は2021年2月より在宅勤務向けのデスクとして販売を開始。「オフィスのように快適に使える機能性」と「部屋のインテリアに馴染むデザイン性が人気を集め、1位となった。部屋のスペースを広く活用できる人や、生活用のスペースに設置する人におすすめの製品。

2位はパリエーション豊富な機能デスク「INVENT(インベント)」デスクシリーズ「INVENT、INVENTS、INVENTSH」

3位はパリエーション豊富な機能デスク「INVENT(インベント)」デスクシリーズ「INVENT、INVENTS、INVENTSH」

ランキングで上位をとったシリーズが、2021年も根強い人気となっている。その中でも大容量シェルデスク「INVENT(インベント)SHデスク」は、限られたスペースを「超」有効活用して、快適な執筆環境を構成できる執務用デスクとなっており、そのコンパクトさから、在宅勤務向けのデスクとして特に人気を集めている製品。

3位はスタンディングワークも叶える電動昇降デスク「SEQUENCE(シーケンス)」

オフィスでも使用されている電動昇降デスク「SEQUENCE(シーケンス)」が3位にランクイン。オフィスワークをもっと自由に、こころよく、をコンセプトとした

## こどもの数 1493万人

### 2021年 40年連続で過去最少に

総務省統計局がまとめた発表によると、2021年4月1日現在における15歳未満人口のこどもの数は、前年に比べ19万人少ない1493万人で、1983年から40年連続の減少となり、過去最少となった。

男女別では、男子が765万人、女子が728万人となっており、男子が女子より37万人多く、女子100人に対する男子の数(人口性比)は105.0となっている。

こどもの数を年齢3歳階級別にみると、12〜14歳が324万人(総人口に占める割合2.6%)、9〜11歳が314万人(同2.6%)、6〜8歳が298万人(同2.4%)、3〜5歳が265万人(同2.1%)となっている。

これを中学生の年代(12〜14歳)、小学生の年代(6〜11歳)、未就学の乳幼児(0〜5歳)の3つの区分でみると、それぞれ324万人(同割合2.6%)、298万人(同割合2.4%)、265万人(同割合2.1%)となっている。

こどもの割合は、1975年から47年連続で低下している。また、こどもの割合を諸外国と比較すると、調査年次に相違があるため厳密な比較はできないが、我が国が最も低い水準となっている。

ブーム期(1947年〜1949年)の後、出生児数の減少を反映して低下を続け、1965年には総人口の約4分の1になった。

1970年まで低下が続いたこどもの割合は、第2次ベビーブーム期(1971年〜1974年)の出生児数の増加によって僅かに上昇したものの、1975年から再び低下を続け、1997年には65歳以上人口の割合(15.7%)を下回って15.3%となり、2021年は前年比0.1ポイント低下した11.9%と過去最低となった。

こどもの割合は、1975年から47年連続で低下している。また、こどもの割合を諸外国と比較すると、調査年次に相違があるため厳密な比較はできないが、我が国が最も低い水準となっている。

## こどもの数

人口(万人)	男女	計	未就学の乳幼児(0~5歳)		
			0~2歳	3~5歳	合計
1493	765	728	557	265	292
11.9%	7.6%	7.3%	4.4%	2.1%	2.3%
人口(万人)	男女	計	小学生(6~11歳)		
			6~8歳	9~11歳	合計
612	314	299	298	314	324
4.9%	3.1%	2.9%	2.4%	2.5%	2.6%

2021年4月1日現在。総務省統計局資料より。

## J M A M 成績や脳活性化に差 書き留めるメディアにより

株式会社日本能率協会マネジメンタルセンター(張末浩社長、東京都、略称「J M A M」)は、東京大学大学院総合文化研究科の酒井研究室および株式会社NTPデータ経営研究所と共同で実施した行動実験とfMRI(機能的磁気共鳴画像法)実験により、スケジューリングを書き留める際に使用するメディア(紙の手帳やスマートフォンなどの電子機器)によって、記憶(記憶の定着)に要する時間が異なる(想起(記憶の再生)において成績や脳活動に差が生じる)ことを明らかにした。

今回の実験では、参加者を手帳群・タブレット群・スマートフォン群の3群に分け、これら3つのメディアを使って具体的なスケジューリングを書き留める課題を行った。手帳とタブレットでは見開きの大きさを等しくし、またどちらにもペンを用いて書き留めた。その後、そのスケジューリングの内容について想起して解答する課題をMRIT装置内で実施。その結果、手帳群では他の群よりも短時間で記銘を終えており、

「LEAN(リーン)」は2021年も根強い人気となっている。その中でも大容量シェルデスク「INVENT(インベント)SHデスク」は、限られたスペースを「超」有効活用して、快適な執筆環境を構成できる執務用デスクとなっており、そのコンパクトさから、在宅勤務向けのデスクとして特に人気を集めている製品。

3位はスタンディングワークも叶える電動昇降デスク「SEQUENCE(シーケンス)」

オフィスでも使用されている電動昇降デスク「SEQUENCE(シーケンス)」が3位にランクイン。オフィスワークをもっと自由に、こころよく、をコンセプトとした

「LEAN(リーン)」は2021年も根強い人気となっている。その中でも大容量シェルデスク「INVENT(インベント)SHデスク」は、限られたスペースを「超」有効活用して、快適な執筆環境を構成できる執務用デスクとなっており、そのコンパクトさから、在宅勤務向けのデスクとして特に人気を集めている製品。

3位はスタンディングワークも叶える電動昇降デスク「SEQUENCE(シーケンス)」

オフィスでも使用されている電動昇降デスク「SEQUENCE(シーケンス)」が3位にランクイン。オフィスワークをもっと自由に、こころよく、をコンセプトとした

## 今後の事業計画などを報告

京都文紙事務用品組合(竹田登理事長)は、昨年協同組合から任意組合に移行したことが、本紙既報のように昨年の設立総会に引き続き、今年の総会も新型コロナウイルスによる緊急事態宣言下で2年連続の書面での総会となった。

組合では、総会後、理事会を開き今後の事業等について協議。このほど組合員に対して、紙上の場所や書き込みとの位置関係といった視覚情報などを、同時に関連付けて記憶する連合学習が生じるといわれる。一方、スマートフォンやタブレットといった電子機器では、画面と文字情報の位置関係が一定ではなく、各ページの手掛かりが乏しいために、空間的な情報を関連付けて記憶することが困難。紙媒体は想起の際の手掛かりが豊富であるため、記憶の定着に有利であることに加え、その高い記憶力を元にした新しい思考や創造的な発想に対しても役立つことがわかった。

今回の研究結果を踏まえると、日常生活において、紙の製品と電子機器を目的に応じて使い分けることによって、より効果的な利用につながることを期待される。特に教育やビジネスなどにおいて、経費削減・効率化を重視して使用メディアのデジタル化が進んでいるが、脳科学の根拠にもとづいて創造性を発揮させるために、あえて紙のノートや手帳などを用いることで、本来求めるべき成果を最大化させることができる。

充実した生産設備で

カラー封筒 セロ芯封筒

コーキ封筒株式会社

〒0721-25-7210 FAX 0721-25-9484

贈りものに真心を添える必需品です。

しし紙(掛)紙 慶弔や日頃の贈答品に、一枚の美しい習慣。

宮崎紙業株式会社

〒581-0623 八尾市桂町1丁目54 TEL.077-927-7776 FAX.077-927-7780